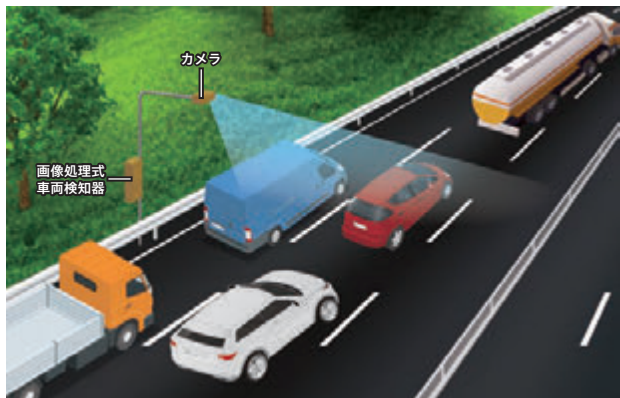


画像処理式車両検知器

交通量計測設備標準仕様書 施仕第17112号準拠
速度検出用交通量計測設備標準仕様書 施仕第06121号準拠



特長
01

路肩設置が可能

カメラ1台を路肩に設置し、3車線の計測が可能

特長
02

照明が無くても車両を検知

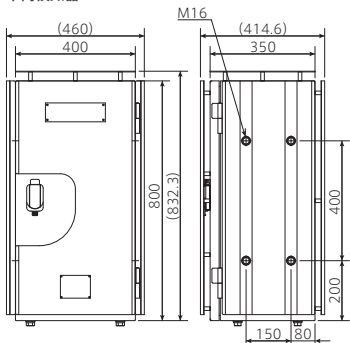
夜間の照明が無い暗い設置環境でも安定した車両検知

特長
03

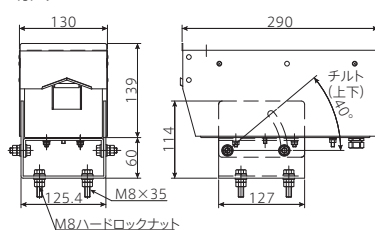
渋滞時にも強い

車両の重なりに頑健な追跡アルゴリズム

車両検知器



カメラ



仕様

サイズ/重量	車両検知器 400(W)×800(H)×350(D)(mm)(遮蔽板除く)/100kg以下
カメラ	130(W)×139(H)×290(D)(mm)/10kg以下
周囲温度/湿度	-20 ~ +50℃/30 ~ 90%Rh
電源/消費電力	AC90 ~ 110V,50/60Hz /100VA以下(降圧トランス内蔵可能)
計測項目	単位時間車線別 交通量/車種別交通量(大型・小型)/平均速度/占有率
伝送方式	I/P方式に対応

※東京大学生産技術研究所 上條研究室で開発された
時空間MRF技術を利用しています。